

お西さん

2012
平成24年

3-4



第16回



寄稿者

廣岡 隆圓 輪番

■在任期間

平成18年12月1日～20年4月1日

現在

富山県 高岡教区教務所 所長

函館別院の門信徒の皆様
お久しぶりでございます。

この度、函館別院新生事業の一環として函館別院にご縁のあった歴代輪番に就任期間の思い出をお西さんに連載しているとのことで今般、私の番であるとの事でご案内を頂きまして有り難うございます。

私はいま富山県の高岡教務所でお仕事をさせて頂いております。函館別院を離れてはや四年近くなりますが、今でも函館の雄大な景色や皆様の温かいご温情を忘れたことはありません。私にと

つては第二の古里のように
思っております。

函館別院での就任期間は
一年と四ヶ月でありました
が、私にとつては忘れえぬ充
実した二年四ヶ月でありまし
た。



NISHIBETSUIN
新生事業
推進計画



連載

ふるき
旧を学びて
新を往く
あたらしき

「なごみ」の寺 本願寺函館別院

函館市東川町12-12 ☎(0138)23-0647

ホームページアドレス <http://hongwanji-h.h-tk.jp>

みるもの、ふれるもの全てが新鮮で感動の日々でありました。また、門信徒の皆様がの心温まる人情にふれ感激の日々を送らさせて頂きました。

人情深い皆様に支えられ一緒にお念仏をよろこばせて頂いたこと本当に嬉しく思っております。

思い出として、盛大にお勤めされる報恩講そして御満座法要に引き続きのよろこびの集い、職員と門信徒が一緒になっての報恩感謝の集い・・・門信徒の皆様方のお念仏に対する意気込



み、熱意がありありと感じられ本当に嬉しく思ったことであります。

毎日のお朝事も懐かしく思い出されます。特に冬のお朝事、正座で足がしびれるのではなく寒さで足の先が痛かったことも懐かしい思い出として残っております。

毎日お朝事にお参りくださる方々の笑顔の顔に遇わせて頂きながらのお内仏での法話等々、又、境内の園庭で楽しく遊ぶ園児達の声も今なお耳に鮮やかに残っています。

別院の境内に幼稚園が設けられていることは仏の子どもを育てる・幼少年教化・宗教情操教育の観点からも素晴らしい環境にあると思います。園児達の楽しいような声、阿弥陀さまに向かって小さな手を合わせ合掌する姿、登下校での「阿弥陀さまおはようございます・先生おはようございます・皆さんおはようございます」、あの姿は今でも目にやきついております。幼児期に於け



る宗教情操教育の大切さを改めて感じさせられた事であります。

この度、新生事業計画に基づいて別院本堂の新築が進められているよし、一日も早く新生事業が完遂し、別院がご法義の発信基地となり、益々お念仏が繁盛されると共に龍谷幼稚園が幼少年教化の育成、まことの保育の殿堂となることを切に願っております。



ようこそ函館別院へ 布教使さん紹介

◆◆◆ 3月12日(月) ~ 15日(木) ◆◆◆



東海教区 海幡組 普元寺

西脇 昌史師

この度は3月の常例布教にてお世話になります。愛知県(三河)から参りました西脇と申します。

さて、仏教とは文字通り「仏陀の御教え」という事ですが、それは同時に「我々が仏と成る教え」でもあります。換言すれば、我々を覚りの境界へと導いて下さる教えということでもあります。生まれた者は、やがて年老い、病を患って、いのち終わってゆかねばならない。その思い通りにならない事の多き境界に於いて、我々の人生の様々な局面に尊

い意味を与えて下さるのが、仏様の教えでもあります。

その如来様の御教えが記されているのが経典ですが、この経典というものは、覚りの眼を開かれた如来様の視点から説かれています。では、縁に触れては欲を起こし、逆縁に触れては腹を立てて、自己中心的な世界の中へ沈みゆく私どもの姿を、御覧になった如来様は、煩惱の大地から一歩も離れられない我々・凡夫のために、一体どのようなお法りをご用意下さったのか。浄土真宗の所依の経典である「浄土三部経」から、人の痛みを我が痛みとし、人の喜びを我が喜びとなさる如来大悲の恩徳を、宗祖・親鸞聖人の御指南にしたがって、「釈迦金口の説法」の中にたずねて参りたいと存じます。

南無阿弥陀仏

◆◆◆ 3月16日(金) ◆◆◆

参勤永江 智明 ◆◆◆

◆◆◆ 4月12日(木) ~ 16日(月) ◆◆◆



鹿児島教区 川内組 安国寺

三浦 幸生師

私と仏さまの出会い

私は、鹿児島県の北薩の浄土真宗の門徒の家に生まれ、普通の学校を卒業し、会社に勤め営業マンとして働き、結婚して二人の子供に恵まれました。現在四十歳を過ぎた長男が小学校に上がる一年前、自転車に乗ったまま荷物満載の大型車に曳かれ大怪我をしました。

その頃は私たちは共稼ぎでしたので、交代の看病が続きました。この息子の事故を契機にしてお寺に座ってお聴聞するようになりました。私も最初に付き添っている頃は、元気になってくれよとの思いで「頑張れ頑張れ」と励ましておりましたが、大のあちこちにすり傷があり、大

腿部を両方とも骨折しておりましたので、もしかしたら、歩くのが不自由になるのでは、歩けなくなるのではと思うようになり、それからは息子の手をじっと握りしめる日が続いていたということを今になって思い出します。

頑張れという言葉は、人を励ますとてもいい言葉ですが、頑張れる人にはいいけれど、頑張ることもできない人にはいいやな言葉に聞こえるでしょう。仏さまが私に「頑張ったら救ってあげる」と言われても今の私には全く無理です。仏さまは、条件や注文もつけず「そのまま救ってあげる」と呼んで下さる。これも息子の事故をご縁に、中央仏教学院通信教育に学び、お聴聞し、気づかせていただきました。

「常例法座」では、阿弥陀さまの本願の信心を得た人が恵まれる利益について、お正信偈を中心にお話させていただきます。

平成24年

春季彼岸会

◆台町(常和台)彼岸会

3月18日(日) 午前11時より

◆本院彼岸会(文化会館にて)

3月18日(日)～20日(火)

- ・晨朝 午前7時より
- ・速夜 午後1時30分より

◆彼岸会講師

3月18日(日)

高岡教区若神組 光圓寺

梶原佑倅師

3月19日(月)

北海道教区函館組 西教寺

吉村善充師

3月20日(火)

・晨朝……………副輪番 吉村教史

・満日中……………輪番 番陰山正憲

本院納骨堂及び台町墓地におきまして17日(土)より24日(土)までおつとめ致します。20日(火)は本院にて、ラムネとお団子を販売いたします。どうぞご利用下さい。

■お供物について

墓所においては、ガラス・キツネ等のイタズラが激しく、墓所の美観を損ね、納骨堂においても生菓子が腐乱する可能性があります。お供物は読経(お参り)を終えられましたら、仏様からのおさがりの品々ですので、必ずお食へになるか、お持ち帰りいただきますようお願い致します。

お彼岸期間中の納骨堂へのお参りについて

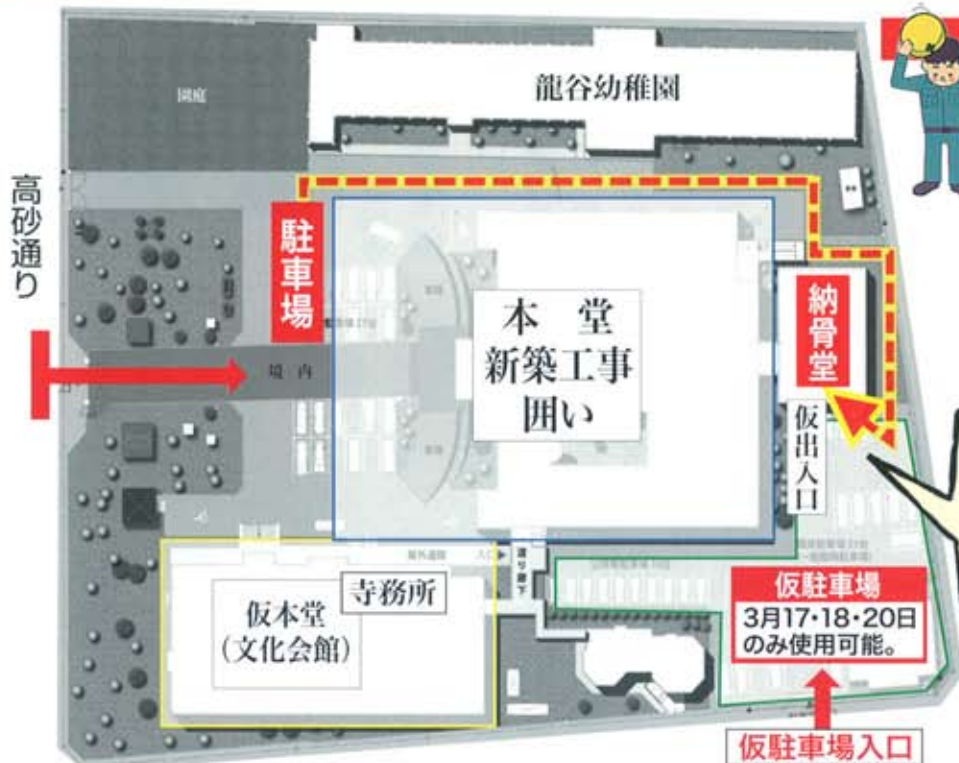
お知らせ



工事期間中のため、順路・駐車場が左記の通りとなります。参拝者駐車スペースが限られております。特に彼岸中日の20日は混雑が予想されます。ご不便をおかけして申し訳ございませんが、どうぞ案内をご参照いただき、お参りください。

仮出入口がございませぬ。

お彼岸期間中は、午前7時より午後6時までお参りできます。受付は18～20日午前11時～午後3時にしている予定です。尚、トイレはございませんので申し訳ございませんが文化会館をご利用ください。



本堂最後のお参り

御遷仏法要

平成24年
1月16日(月)



宗祖親鸞聖人御正忌法要。引き続き、御遷仏法要へ。



職員が内陣で「行道」をお勤めしました。



参拝の皆様と一緒に、お勤め中に「散華」。



ご本尊をお下けして箱にお納めしました。



輪番ご挨拶の後、皆様と御本尊をお見送りしました。



これから新本堂完成まで、ご安置させていただきます。



旧本堂への名残と新本堂への期待を胸に、記念写真。

帰敬式

「法名」は、仏法に帰依して仏弟子となった人に授けられる名前であり、帰敬式を受式する事によつて、ご門主様からいただきます。

浄土真宗本願寺派では、法名はすべて二字とし、「釋」の字を上冠し、「釋○○」とします。「釋」は仏弟子となるという意味で、釋尊(お釈迦さま)の二字をいただきます。

京都のご本山にて毎日2回行っています。

※法要行事等で変更の場合がございますので、事前にご確認ください。



仏教婦人会 行事予定

3月12日(月) 12:00~13:30 ●役員会、常例仏婦の日
4月 ●総会

覚信尼会 行事予定

3月 8日(木) 19:00~ ●研修会
3月18日(日)~20日(火) ●彼岸会参拝
4月 ●総会

ボーイスカウト

函館山 雪山登山 2月5日(日)



毎年恒例の雪山登山、千畳敷まで
小学1年生の子も元気に登りました!
みんなで滑って遊んでいる時の歓声と笑顔は格別でした。



仏教壮年会 行事予定

3月18日(日)~20日(火) ●彼岸会参拝 協力
4月 ●総会

YBAはこだて 行事予定

3月18日(日)~20日(火) ●彼岸会参拝
4月 ●総会

仏教に学ぶ会

報恩講・一泊研修会 1月11日(水)-12日(木)



数時間、みっちり習礼(練習)をして、この本堂で最後の
報恩講に、みなさんと一緒にお勤めをしました。

中央仏教学院通信教育 公開講座

講師 勸学 内藤 知康師

講題 ご本願のころ

日時 3月31日(土) 13:00より

場所 本願寺函館別院 文化会館

参加費 無料

お通夜・お葬儀をお寺で

西別院文化会館でお葬儀会場として
ご使用できます。
詳細はお寺にお問い合わせください。

会館使用懇志

- ◆西別院御門徒……………50,000円より
- ◆仏教会加盟寺院… 150,000円より



写真はお葬儀の様子



倒れても安心
火を使わない
電子式ローソク



お彼岸のお参りの前にどうぞお越し下さい。

(有)六光堂神仏具店

函館市若松町16番1号 にB館隣り
年中無休 ☎23-1840 駐車場完備



ココロ花咲く、ステキな旅を。



55年の実績と豊富な情報力で旅をクリエイトする

トップツアー株式会社 函館支店

TOPTOUR

〒040-0063 北海道函館市若松町6番7号
TEL:0138-27-0109 FAX:0138-27-0101



お悔やみ
申し上げます



永代経懇志
ありがとうございます



テレフォン法話

順番表

0138 27-2424

- 3月4日(日) ↓ 3月10日(土) … 陸山(輪)
- 3月11日(日) ↓ 3月17日(土) … 吉村(副)
- 3月18日(日) ↓ 3月24日(土) … 3月常例講師
- 3月25日(日) ↓ 3月31日(土) … 榎原佑徳岸講師
- 4月1日(日) ↓ 4月7日(土) … 高倉(副)
- 4月8日(日) ↓ 4月14日(土) … 平田(参)
- 4月15日(日) ↓ 4月21日(土) … 西光寺(参)
- 4月22日(日) ↓ 4月28日(土) … 4月常例講師
- 4月29日(日) ↓ 5月5日(土) … 永江(参)

24時間お好きなときいつでもお申し込み



ちよつとひといき
新年の宴の酒にほだされて
月影を踏むわれ千鳥足

湯浜町 土矢成道

寒明くる川の流に光満つ

松川町 川上愛子

家系つぎ茶の香守りし君悲し

如月の今日明け方逝けり

湯川町 勝木ミツ子

ご遷仏御堂に満ちる厳かな

法要拝し尊び深し

万代町 山本真紀子

皆さんも俳句、短歌、漫画などお寄せ下さい。

維持費について

ご門徒皆様の別院が維持されていくために、毎年「維持費」をお納めいただいておりますこと、心よりお礼申し上げます。
4月より引き続き、または新たに
ご依頼をさせていただきますので、
どうぞお願い申し上げます。

大募集

お便り

仏教に関するご質問等、どんなことでも結構です。「お西さん」にて、お答えします。
趣味の絵や写真もご紹介できます。
アマチュア・セミプロ・自薦・他薦は問いません。

あて先



函館市東川町12番12号
本願寺函館別院内 お西さん担当迄
☎(0138)23-0647

編集後記

本堂が崩される瞬間を見ました。まるで厚紙のように倒される姿は、戦後5年という時代の大変さと同時に、その中でこれほどの本堂を建てた方々を突き動かした思い、その大きさを語っていました。考えさせられました。人には救われる場所が必要で、救われた思いは人を立ち上がらせる、と。そして自分は何をすべきで、何ができるのかなあ、と。平田
出合いと別れの季節になりましたね。嬉しくもあり淋しくもある不思議な季節です。24年は新本堂に出会えるご縁をいただきますので、期待に胸を膨らませているこの頃です。西村

墓石専門店

墓石の新築・修理

法名戒名彫刻

クリーニング

鍛冶石材店

函館市入舟町7-4

☎(0138)23-1611・FAX23-2638

暮らしの中の拝む心・敬う心を大切に、ご宗旨に添った伝統的なお佛壇から、リビングに似合う家具調まで…。幅広い品揃えて質の高い佛壇・神具をお届けしております。各種提灯を展示しています。ご来店お待ち申し上げます。



(株) 大師堂佛壇店 函館店

函館市若松町4番11号

TEL. 0138-27-2271 FAX. 0138-27-2285

こどもは風の子、
寒さにも負けずに

学校法人
龍谷幼稚園
だより

毎日パワー全開で
頑張っています。



春がもうすぐ!

2/3
金曜

☆**豆まき**

2月3日は「おには～そと、ふくは～うち」と豆まきを楽しみました。

学年ごとに、鬼のお面や豆入れを製作してピーナッツを山盛りに入れて遊戯室の鬼退治に参加しました。

♪鬼のパンツ♪の歌を元気に歌い「泣き虫鬼」や「いじわる鬼」にさようならしました。

あとは「福」をまつばかりです。

今年も元気にすごせますように……



冬にさようなら!

2/6
月曜

☆**大沼雪あそび**

2月6日、大沼公園に園外保育に出かけました。ジャンパーの上下、かわいい帽子や手袋を着用しバスに乗車しました。「すべり台、いっぱいすべる!」と気合いが入っていたこどもたち! アンパンマンやバイキンマンの雪像を見つけ写真を撮りました。鶴の氷像を見て「キラキラしてる!」と目を輝かせるこどもたち。帰りにスマートフォンの雪像にタッチしてバスに乗車しました。どこにTELしたのかな?



心のやさしさを育む宗教保育

龍谷幼稚園

平成**24**年度

園児募集中

お申し込み・お問い合わせは 電話 23-0274

預かり保育

お仕事をされているお母さんや、用事でしばらくみて欲しい人のために幼稚園の保育が終了後、夜6時30分まで預かり致します。

さんさんくらぶ

- 対象→龍谷幼稚園児並びに2歳以上の弟妹
- 担当→幼稚園の先生
- 内容→保育終了後
毎日/幼稚園振替日/夏・冬休み
(土曜日のみ要予約)
- 保育料→園までご連絡下さい。